

楽壇を席卷する話題のキンテート。哀愁漂う旋律、情熱溢れるリズム…白熱のステージ!!

三浦一馬キンテート 熱狂のタンゴ

《古典タンゴ&ピアノ》

石田泰尚
【ヴァイオリン】

山田武彦
【ピアノ】

三浦一馬
【バンドネオン】

ラ・クンパルシータ(ロドリゲス)
わが懐かしのブエノスアイレス(ガルデル)
天使の死(ピアソラ)
リベルタンゴ(ピアソラ)
他 曲目の詳細は裏面をご覧ください。

大坪純平
【ギター】

高橋洋太
【コントラバス】

2019
5/24 (金)午後2時開演
横浜みなとみらいホール
(東急東横線-みなとみらい線「みなとみらい駅」徒歩3分)
全席指定(各税込)
4,800円 シルバー(65歳以上)4,500円 舞台後方席2,500円

●お申込み・お問合せ
神奈川芸術協会 045-453-5080
<http://www.kanagawa-geikyo.com>

●プレイガイド
横浜みなとみらいホールチケットセンター 045-682-2000
<http://minatomirai.pia.jp/>
チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード134-575)
イープラス eplus.jp/
ローソンチケット 0570-000-407 (Lコード32593)
楽天チケット <http://ticket.rakuten.co.jp>

12月13日(木)より発売
※未就学児童の入場はお断り致します。※出演者、曲目は変更になる場合がございます。
主催:神奈川芸術協会 協力:横浜みなとみらいホール

舞台上で繰り広げられる、白熱のアンサンブル! クールでホットなキンテートが、哀愁と情熱を奏でる

Program

《古典タンゴの響き》

降る星の如く(マデルナ)

ラ・クンパルシータ(ロドリゲス)

ウノ(モーレス) / 首の差で(ガルデル)

ラ・ポルドーナ(バルカルセ)

わが懐かしのブエノスアイレス
(ガルデル)

想いの届く日(ガルデル)

《ピアソラの世界》

92丁目通り

ブエノスアイレスの夏

ブエノスアイレスの秋

キチョ / 天使の死 / タンガータ

リベルタンゴ

大坪純平
[ギター]

山田武彦
[ピアノ]

三浦一馬
[バンドネオン]

石田泰尚
[ヴァイオリン]

高橋洋太
[コントラバス]

三浦一馬キンテート 熱狂のタンゴ

Kazuma Miura Quinteto

今やバンドネオン界の、そしてタンゴ界の若きスターとして誰もが認める三浦一馬と、神奈川フィルのソロ・コンサートマスター、またソリストとしても飛ぶ鳥を落とす勢いで活躍する石田泰尚ら現代音楽界を代表するアーティストたちとで編成された話題のキンテート(五重奏)、いよいよ横浜みなとみらいホールに登場します!

クールな表情にホットな情感、キレのあるリズム、そしてお互いを刺激し合いどこまでも白熱していくアンサンブルは必聴もの! 土臭いまでの狂おしい情感を放つクラシックなタンゴの伝統に対する敬意を十二分に感じさせながら繰り広げられるクールでホット、かつモダンなステージからは、タンゴ・ファンだけでなくありとあらゆる音楽愛好家を圧倒するエネルギーが放たれます。

今回は誰もがどこかで耳にしたことのある古典タンゴの名曲と、タンゴ界の革命児・ピアソラ作品をカップリング。熱狂のタンゴ、お楽しみに!

三浦一馬(バンドネオン) Kazuma Miura, Bandoneon

10歳よりバンドネオンを始め、小松亮太に師事。2006年に別府アルゲリッチ音楽祭にてバンドネオン界の最高峰ネストル・マルコーニと出会い、その後自作CDの売上で渡航費を捻出してアルゼンチンに渡り、現在に至るまで氏に師事。08年国際ピアソラ・コンクールで日本人初、史上最年少で準優勝。2011年別府アルゲリッチ音楽祭に出演し、マルタ・アルゲリッチやユリー・バシュメットらと共演して大きな話題と絶賛を呼んだ。2017年には自らが率いる室内オーケストラ「東京グランド・ソロイスツ」を結成。同年11月には埼玉県「久喜市くき親善大使」に就任。

石田泰尚(ヴァイオリン) Yasunao Ishida, Violin

神奈川県出身。国立音楽大学を首席で卒業、同時に矢田部賞受賞。新星日本交響楽団コンサートマスターを経て、2001年より神奈川フィルハーモニー管弦楽団ソロ・コンサートマスターに就任。以来「神奈川フィルの顔」となり現在は首席ソロ・コンサートマスターとしてその重責を担っている。2018年「音楽の友」4月号「クラシック音楽ベストテン」においてソリスト・室内楽など4部門にランクインするなど各方面から高く評価されている。使用楽器は1690年製G.Tononi、1726年製M.Goffriller。

公式サイト<http://musiciansparty.jp/artist/ishida/>

山田武彦(ピアノ) Takehiko Yamada, Piano

東京藝術大学作曲科卒業、同大学院作曲専攻修了。1993年フランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院ピアノ伴奏科に入学、同クラスの7種類の卒業公開試験を、審査員の満場一致により首席で一等賞(プルミエ・プリ)を得て卒業。コンサート、録音、放送等の際のソリストのパートナーとして厚い信頼を得る。これまで洗足学園音楽大学に於いて作曲及びピアノコース統括責任者を歴任、現在同大学教授。

大坪純平(ギター) Jumpei Ohtsubo, Guitar

エリザベト音楽大学卒業。長野文憲、徳武正和、佐藤紀雄に師事。第34回日本ギターコンクール最高位、第45回クラシカルギターコンクール第3位、第1回イーストエンド国際ギターコンクール第2位、第26回日本重奏ギターコンクール第2位。ギターの新しいレパートリー開拓を活動の中心に据え、現代音楽作曲家へ作品を委嘱し演奏活動を行っている。室内楽奏者としても多数のコンサートに出演。

高橋洋太(コントラバス) Yota Takahashi, Contrabass

桐朋学園大学卒業後、同研究科修了と同時に2006年東京都交響楽団に入団。2005年青森市民文化顕彰受賞。サイトウ・キネン・オーケストラ、東京・春・音楽祭、霧島国際音楽祭はじめ、各地の音楽祭に度々出演している。現在、東京都交響楽団コントラバス奏者として活動する他、ソロ室内楽など全国各地で幅広く活動している。桐朋学園大学特別招聘講師。